



市と専門家がサポートします

南房総産ビジネス倶楽部 会員募集

- ・生産量を増やしたいけれど売り先が心配…
- ・原材料を集めて加工品をブランド化したい！
- ・生産者と直接取引をしたい！

南房総産ビジネス倶楽部(Minamiboso production Business Club 略称「MBC」)では、南房総産の農林水産物で地産地消を目指す会員の事業マッチング・新規事業の創造などを、市と専門家がサポートします。

■会員資格(入会審査有り)

- ①市内で農林水産業を営む人(生産者)
 - ②農林水産物の流通、加工業を営む人(中間事業者)
 - ③農林水産物やその加工品の販売業を営む人(実需者)
- ※①は市内に農地や施設などを所有している人、②③は市内外問いません。

■会費 無料

交通費や商品開発に係る費用などは自己負担になります。

■申込方法 (入会審査有り)

市ホームページから①入会申請書、②事業計画書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ事務局へ提出してください。



会員の「声」を 紹介します

「契約栽培が決まりました！」
(Iさん)

「MBCで出会った人と異業種コラボをして新商品の開発をしています！」
(Tさん)

申問 MBC事務局

(農林水産課 地域資源再生室)

☎33-1073

農林漁業の可能性を広げる取り組みを支援！

6次産業化ネットワーク 活動整備交付金

農林漁業者の皆さんが主体となって、食品事業者など多様な事業者とネットワークを構築して実施する6次産業化の取り組みを支援します。

6次産業化の取り組みに対しては、国や県がさまざまな支援制度を設けています。ここでは、加工や販売のために必要な機械・施設の導入を支援する国の制度を紹介します。

■制度名

6次産業化ネットワーク活動整備交付金

■対象者・支援の内容

「6次産業化・地産地消法」又は「農商工等連携促進法」の認定(※)を受けた農林漁業者などが、2次・3次事業者とネットワークを構築し、制度資金等の融資を活用して6次産業化に取り組む場合に必要となる、加工・販売施設などの整備に対して支援します。(補助率：10分の3 交付金上限額：1億円)

※支援を受けるためには、予め事業の構想を具体化した総合化事業計画の認定を受ける必要があります。計画や作成に当たっては、専門家(6次産業化プランナー)のアドバイスを受けることが出来ます。

(千葉6次産業化サポートセンター ☎043-223-3007)

申問 農林水産課 地域資源再生室 ☎33-1073

6次産業化とは・・・

6次産業化とは、農林漁業の1次産業としてだけでなく、加工などの2次産業、さらにはサービスや小売などの3次産業までを含め、1次から3次まで一体化した産業(1×2×3=6)として農林漁業の可能性を広げようとする取り組みです。



(株)近藤牧場(富山地区)では、平成26年度に同制度を活用し、高品質な生乳本来の風味にこだわった「低温殺菌ノンホモ牛乳」の製造工場を新築しました。